

| <p style="text-align: center;">岩手県工業技術研究推進会議 材料技術部会議事録</p> | | <p>(実施日)</p> <p style="text-align: center;">平成16年10月26日(火)</p> |
|--|---|---|
| <p>(テーマ名)</p> <p style="text-align: center;">鑄鉄からの脱マンガン・脱クロム技術の開発 (中間評価)</p> | | |
| 委員 | 質問・意見 | 回答 |
| E委員 | リサイクル酸化物とは何か？ AlやSiはなぜ入るのか？ | 線材の酸化スケールのことである。この中にAlやSiを含んでいる。 |
| | 酸化アルミと酸化シリコンを入れたときに、酸化シリコンの減少が少ないメカニズムは？ | ノロの粘性が高くなるからと考えている。 |
| D委員 | 熔解時のるつぼは何？ | 黒鉛るつぼである。 |
| | 酸化シリコンのるつぼを利用すれば、溶湯中のシリコンの減量が少なくなるのではないか？ | 検討してみる。 |
| A委員 | 堀江先生との研究の関係は？ | 溶湯中へのMn混入による材料への害を無くそうとしている方向性は同じである。ここでは、Mnを除去しているが、堀江先生の場合はその影響を軽減している。 |
| B委員 | この処理によりSiも取れるが、CrとMn除去の目標値は達成したとの理解で良いのか？ | そのとおりである。 |